


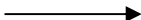




夏野菜の生育状況と8月の価格見通しについて（8月1日現在）
 （東京都中央卸売市場に係る主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況 等
根 菜 類	生育は概ね順調。
葉 茎 菜 類	生育は概ね順調。ただし、はくさいは高温・少雨の影響により、 生育遅延 。
果 菜 類	生育は概ね順調。ただし、きゅうり、トマト、ピーマンは東北地方の天候不順の影響により、 生育遅延 。
土 物 類	生育は概ね順調。ただし、北海道のばれいしょ、たまねぎは植え付け等作業遅れ、少雨等により、 生育遅延 。

品 目	主 産 県 ※（ ）書きは 昨年8月の入 荷シェア。	現 在 の 生 育 状 況 等	価 格 見 通 し	
			8 月 前 半	8 月 後 半
だ い こ ん	北海道(72%) 青 森(20%)	生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。	→	→
に ん じ ん	北海道(84%) 青 森(13%)	生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。	→	→
は く さ い	長 野(88%) 群 馬(6%)	7月上中旬の高温・少雨の影響により、小玉傾向となっているため、前半は、 <u>出荷数量は平年を下回る</u> ことから、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。 後半は、最近の適度な降雨により、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	↗	→

キャベツ	群馬(73%) 岩手(18%)	7月上中旬の高温・少雨による小玉傾向はほぼ解消してきており、生育は概ね順調であることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み</u> 。	→	→
ほうれんそう	栃木(28%) 群馬(27%) 岩手(13%)	生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み</u> 。ただし、今後、気温が上昇し猛暑等が続けば、生育遅延や品質低下するため、価格が上昇することが懸念。	→	→
ねぎ	茨城(38%) 青森(19%)	生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み</u> 。	→	→
レタス	長野(84%) 群馬(12%)	生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み</u> 。	→	→
きゅうり	福島(43%) 岩手(21%)	東北地方の曇雨天・低温の影響により、肥大が遅れており、前半は、 <u>出荷数量は平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み</u> 。 後半は、8月上旬から低温傾向が解消されると予報があることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み</u> 。	↗	→
なす	栃木(30%) 群馬(27%)	生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み</u> 。	→	→
トマト	青森(25%) 福島(15%)	7月中旬の高温による花落ちや下旬の日照不足による着色不良により、前半は、 <u>出荷数量は平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み</u> 。 後半は、8月上旬から日照不足が解消されると予報があることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み</u> 。	↗	→

ピーマン	岩手(40%) 茨城(14%)	東北地方の曇雨天・低温の影響により、肥大が遅れており、前半は、 <u>出荷数量は平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> 後半は、8月上旬から低温傾向が解消されると予報があることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>		
ぱれいしょ	北海道(66%) 茨城(12%)	北海道で降雨に伴う植え付け遅れ、その後の少雨による影響で小玉傾向であるため、前半は、 <u>出荷数量は平年を下回ることから、価格は平年を上回る見込み。</u> 後半は、道南地域で最近の適度な降雨により、小玉傾向がやや回復することから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>		
さといも	千葉(46%) 宮崎(34%)	生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並になる見込み。</u>		
たまねぎ	北海道(49%) 兵庫(24%) 佐賀(9%)	北海道で降雨に伴う定植遅れ、その後の少雨による影響で小玉傾向であるものの、府県産地における収量は、平年並みであることから、 <u>出荷数量、価格ともに平年並になる見込み。</u>	